

## 羽越水害50年記念事業(荒川水系)実行委員会設立

昭和42年8月、新潟・山形両県を襲った集中豪雨は、荒川流域の各所で堤防の決壊、土石流、がけ崩れ等を引き起こし、「羽越水害」として日本の災害史上に残る大惨事となりました。あの大惨事から平成29年8月に50年を迎えます。この50年の節目を契機として、忘れかけた記憶を思い起こし、災害の実態を再認識すると共に、教訓として後世に継承、地域とともに水害・土砂災害に備えた地域づくりを目指し、荒川水系の未来を考える取り組みとして、流域内関係機関が一体となって記念事業を実施するため「羽越水害50年記念事業(荒川水系)実行委員会」を平成27年11月13日に設置しました。

関川村長を会長に選出し、再来年(平成29年)の記念行事開催に向け準備を始めました。

「災害から50年が経つと記憶も薄れつつある、二度と被害を起こさないために記憶を引き継いでいきたい」



羽越水害50年記念事業(荒川水系)実行委員会設立総会

実行委員会設立の発起人を代表して清水羽越河川国道事務所長より趣意書を説明



会長 平田関川村長のあいさつ



委員会の状況



NHKのニュースで紹介された

(担当:調査課)

### 発行およびお問い合わせ先



国土交通省 北陸地方整備局  
羽越河川国道事務所

〒959-3196 新潟県村上市藤沢27-1  
TEL:0254-62-3211(代表)  
FAX:0254-62-1106(代表)

URL⇒<http://www.hrr.mlit.go.jp/uetsu/>

